

ASEAN諸国留学生奨学金

令和5年度事業報告書





令和5年度は、新型コロナウイルス感染症の5類移行にともない、授業や課外活動がすべて対面に戻りました。企業見学会、ASEAN奨学生交流会、「ジャパン・スタディーズI」のインターンシップも対面で実施することができました。

本報告書では、令和5年度の事業内容、奨学生採用状況等をご報告するとともに、令和6年3月に卒業した第4期生からのメッセージを掲載いたします。

1. 奨学生募集活動・選考試験／その他

①対象国：インドネシア／カンボジア／タイ／ベトナム／フィリピン
マレーシア／ミャンマー／ラオス

②募集活動・選考試験

第1期（3月募集）出願期間：令和5年3月1日（水）～15日（水）

最終合格発表：令和5年4月28日（金）

合格者数：7名（ベトナム4名／フィリピン2名／タイ1名）

第2期（9月募集）出願期間：令和5年9月1日（金）～10月13日（金）

最終合格発表：令和5年12月4日（月）

合格者数：9名（ベトナム5名／タイ2名／インドネシア2名）

合格者合計：16名（ベトナム9名／タイ3名／フィリピン2名／インドネシア2名）

2. ASEAN奨学生としての活動

①「ジャパン・スタディーズI」夏期インターンシップ

ASEAN奨学生が受講するキャリア教育科目「ジャパン・スタディーズI」で、東急株式会社、東急ホテルズ&リゾーツ株式会社の協力を得て、夏期休暇中にインターンシップ実習を実施いたしました。

留学生は2つのグループに分かれ、企業の指導担当者から出された課題について、企画提案を5日間でまとめる業務に挑戦しました。8月23日には成果報告会を行い、各外部講師からグループ毎に講評をいただきました。





②企業見学会

日付：令和5年9月27日（水）

ASEAN奨学生2年生を対象に、4年ぶりとなる企業見学会を実施しました。渋谷スクランブルスクエア株式会社を訪問し「SHIBUYA SKY」を見学した後、東急株式会社本社にて、渋谷開発事業についての講演を聴講しました。

その後、巴政雄亜細亜学園理事長、東急株式会社の野本弘文取締役会長、高橋和夫取締役副会長、堀江正博取締役社長と面会し、留学生代表から奨学金に対する感謝の言葉が伝えられ、懇談が行われました。



③第2回ASEAN諸国奨学生交流会

日付：令和6年1月31日（水）

ASEAN諸国留学生奨学金受給者と日頃からご支援をいただいている企業の方々との交流を通して、奨学生が成長している姿を見ていただくとともに、奨学生の日本企業への理解を深めることを目的として4年ぶりに開催しました。



3. 奨学生の課外活動参加（一例）

①国際交流パーティー

日付：令和5年6月17日（土）

内容：奨学生を含む本学の留学生が、出身国のブースを設置し、国を代表する料理、楽器、民族衣装などを展示し、民族舞踊の実演も交えながら来場者に自国の文化を紹介しました。



②国際交流キャンプ（山梨県山中湖畔）

日付：令和5年8月7日（月）～8日（火）

内容：2019年以来4年ぶりの開催となった同キャンプには、外国人留学生、日本人学生合わせて48人が参加。夏休みのスタートに新たな友だちとの交流を楽しみました。



③留学生日本語弁論大会

日付：令和5年12月7日（木）

内容：「日本での忘れられない思い出」をテーマに、流暢な日本語での笑いあり感動ありの弁論で会場を沸かせました。



④卒業生懇談会

日付：令和6年3月15日（金）

令和5年度はベトナム、インドネシア、タイ、フィリピン出身の奨学生12名が卒業を迎えました。奨学生たちはそれぞれの進路や夢、感謝の気持ちを流暢な日本語で語り、巴理事長をはじめお世話になった先生や事務職員と談笑を交わしました。





奨学生採用状況等



亜細亜大学
ASIA UNIVERSITY

5. 年度別奨学生採用実績

ASEAN奨学生年度別採用実績

	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	
	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024	合計
別科	3	9	12	14	休校により合格保留	17	15	15	16	101
ベトナム	1	7	7	7		9	6	8	9	54
タイ	2	2	1	4		3	5	2	3	22
マレーシア	0	0	1	0		2	0	1	0	4
インドネシア	0	0	2	2		2	0	0	2	8
フィリピン	0	0	1	1		0	1	0	2	5
ミャンマー	0	0	0			0	1	3	0	4
カンボジア	0	0	0	0		1	2	1	0	4
学部	0	0	1	1	1	1	0	1	0	5
ベトナム	0	0	1	1	0	0	0	0	0	2
マレーシア	0	0	0	0	1	1	0	1	0	3
合計	3	9	13	15	1	18	15	16	16	106

6. 国籍別・学部別在籍奨学生人数表（令和6年4月1日現在）

		経営学部 経営学科				国際関係学部 国際関係学科				国際関係学部 多文化コミュニケーション学科				都市創造学部 都市創造学科				留学生 別科	合計
		1年	2年	3年	4年	1年	2年	3年	4年	1年	2年	3年	4年	1年	2年	3年	4年		
ベトナム	総数	7	3	5			2	3		1	1					1		9	32
	(女)	(5)	(2)	(5)			(1)	(3)		(1)	(1)					(1)		(8)	(27)
タイ	総数	1		2			1				3	1		1	1			3	13
	(女)	(1)		(2)			(1)				(2)	(1)		(1)				(3)	(11)
インドネシア	総数			1				1										2	4
	(女)							(1)										(1)	(2)
フィリピン	総数										1							2	3
	(女)																		
マレーシア	総数	1		1								1	1		1				5
	(女)	(1)		(1)									(1)						(3)
カンボジア	総数					1	2										1		4
	(女)						(2)												(2)
ミャンマー	総数	2					1							1					4
	(女)	(1)					(1)							(1)					(1)
合計	総数	11	3	9		1	6	4		1	5	2	1	2	2	2		16	65
	(女)	(8)	(2)	(8)			(5)	(4)		(1)	(3)	(1)	(1)	(2)		(1)		(12)	(48)



奨学生卒業後の進路



◆第1期生:令和3(2021)年3月卒業 H29 (2016) 年度学部入学

No.	国籍	性別	進路先	事業内容	卒業学部学科
1	ベトナム	女	ホガス株式会社	映像制作	国際関係学部 多文化コミュニケーション学科
2	タイ	女	株式会社共立メンテナンス	学生寮事業、ホテル事業等 不動産賃貸業(賃貸・管理)	国際関係学部 国際関係学科

◆第2期生:令和4(2022)年3月卒業 H30 (2017) 年度学部入学

No.	国籍	性別	内定先	事業内容	卒業学部学科
1	ベトナム	女	フォスター電機株式会社	メーカー:情報通信機械器具	経営学部 経営学科
2	ベトナム	女	ナナーズ株式会社	流通:飲食品・食品スーパー	経営学部 経営学科
3	ベトナム	女	株式会社トーコン	輸送:倉庫・運輸附帯サービス	経営学部 経営学科
4	ベトナム	女	公益財団法人 国際人材育成機構	商社:機械器具・OA製品	国際関係学部 国際関係学科
5	ベトナム	女	卒業・母国で就職活動		国際関係学部 多文化コミュニケーション学科
6	ベトナム	女	株式会社ブライセン	情報通信: ソフトウェア・情報処理・情報サービス	国際関係学部 国際関係学科
7	ベトナム	女	ニッセイ情報テクノロジー 株式会社	情報通信: ソフトウェア・情報処理・情報サービス	経営学部 経営学科
8	ベトナム	女	ニッセイ情報テクノロジー 株式会社	情報通信: ソフトウェア・情報処理・情報サービス	国際関係学部 国際関係学科
9	タイ	男	株式会社デジタルハーツ	情報通信: ソフトウェア・情報処理・情報サービス	都市創造学部 都市創造学科

◆第3期生:令和5(2023)年3月卒業 (H31 (2018) 年度学部入学)

No.	国籍	性別	内定先	事業内容	卒業学部学科
1	ベトナム	女	FPTジャパンホールディングス	情報通信:ソフトウェア・情報処理・情報サービス	経営学部 経営学科
2	ベトナム	女	三谷産業株式会社	商社:総合	経営学部 経営学科
3	ベトナム	女	フォスター電機株式会社	メーカー:情報通信機械器具	経営学部 経営学科
4	ベトナム	女	インバウンドテクノロジー 株式会社	サービス	国際関係学部 国際関係学科
5	ベトナム	男	株式会社東京アクティ	輸送:陸上	都市創造学部 都市創造学科
6	ベトナム	男	オーストラリアで大学院進学 (ビジネス系)		経営学部 経営学科
7	ベトナム	男	オーストラリアで大学院進学 (デザイン系)		都市創造学部 都市創造学科
8	ベトナム	女	オーストラリアで大学院進学 (ビジネス系)		都市創造学部 都市創造学科
9	マレーシア	男	株式会社ユニヴァ・ジャパン	商社:総合	都市創造学部 都市創造学科
10	フィリピン	女	株式会社ディッジ	サービス	国際関係学部 多文化コミュニケーション学科
11	インドネシア	女	共同組合東京人材開発センター	サービス	国際関係学部 多文化コミュニケーション学科
12	インドネシア	女	卒業・母国で就職活動		都市創造学部 都市創造学科
13	タイ	女	卒業・母国で就職活動		都市創造学部 都市創造学科



奨学生卒業後の進路

◆第4期生:令和6（2024）年3月卒業（2019）年度学部入学

	国籍	性別	進路決定状況	事業内容	卒業学部学科
1	ベトナム	女	海外の大学院に進学予定		経営学部 経営学科
2	ベトナム	男	デロイト トーマツ ベトナム	会計監査	経営学部 経営学科
3	ベトナム	男	(株)マッキンゼーヘルスケアワールドワイドジャパン	サービス:広告代理業	国際関係学部 国際関係学科
4	ベトナム	女	有限会社 飯塚舞台事務所	イベント運営	国際関係学部 国際関係学科
5	ベトナム	女	株式会社エル・ティー・エス	サービス:その他	国際関係学部 国際関係学科
6	ベトナム	女	GMO-Z.com Runsystem ベトナム	オフショア開発/ITサービス	国際関係学部 国際関係学科
7	タイ	女	在東京タイ王国大使館	駐日外国公館	国際関係学部 国際関係学科
8	ベトナム	女	株式会社共立メンテナンス	不動産賃貸業:賃貸・管理	国際関係学部 多文化コミュニケーション学科
9	フィリピン	女	The Japan Travel Company 株式会社	サービス:その他	国際関係学部 多文化コミュニケーション学科
10	タイ	女	東急ホテルズ&リゾーツ	ホテル・リゾート事業	国際関係学部 多文化コミュニケーション学科
11	タイ	女	株式会社ビジョン	サービス:物品の輸・物品リース	国際関係学部 多文化コミュニケーション学科
12	インドネシア	女	協同組合ベジシア	外国人技能実習生の受入れ事業	国際関係学部 多文化コミュニケーション学科



卒業生メッセージ

亜細亜大学ASEAN諸国留学生奨学金に採用していただき、5年間のご支援をいただきまして、ありがとうございます。亜細亜大学に入学したばかりの頃、新型コロナウイルスパンデミックが発生し、勉強が一層難しくなりました。大学に行けませんし、先生や友達に会えませんし、全て授業がオンライン式で行われていました。しかし、インターナルセンターをはじめとする先生達の熱心なサポートのおかげで、大学生活や勉強はそれほど困難ではなく感じました。亜細亜大学では、各国からの友達と知り合い、様々な文化を理解し、大学生活がさらに面白くなりました。さらに、ASEAN奨学金のおかげで、コロナの影響による経済的な問題を心配する必要がなく、勉強に集中できました。

亜細亜大学での5年間で、様々な知識や経験を得ることができ、多くの忘れられない思い出になりました。最後に、ASEAN諸国留学生奨学金に採用していただき、お礼を申し上げます。ありがとうございます。

ASEAN奨学生第4期生

ファム ゴック ラム ヴィ〔経営学部卒〕

就職先：海外の大学院に進学予定

出身校：チュンヴォン高校（ベトナム）



日本での留学生活は、私に貴重な経験をもたらしました。亜細亜大学での学びや友情、そしてサークルに参加したことから、私の人生を深く豊かにしました。日本の厳格な教育制度は、自己管理や、努力の重要性を強く印象づけました。また異文化間の交流を通じて、相互理解や協力の意味を改めて学びました。特に、留学生別科や経営学部での日々は、学問的な成長だけでなく、心の成長も促しました。授業で教授の指導に従いグループワークをしたことで、新たな視点を獲得ことができました。文化祭や様々なサークルが行うイベントに参加することで、日本の文化や伝統を深く理解し、留学生生活をより豊かなものにしました。

また、亜細亜大学の5年間で私の留学生生活を支えてくれた出資企業の方々への感謝を申し上げます。皆様の温かいサポートと励ましのおかげで、私は安心して学び、成長することができました。卒業後は、留学で得た知識や経験を活かし、国際社会での活躍を目指してまいります。日本と母国ベトナムとの友好関係を深める活動にも積極的に参加し、国々の架け橋となる存在になることを目指します。そしていつの日か、自分を育ててくれた方々への恩返しができればと願っております。ありがとうございました。

ASEAN奨学生第4期生

ドン ジャ フイ〔経営学部卒〕

就職先：デロイト トーマツ ベトナム

（会計監査 ベトナムで就職）

出身校：チュンヴォン高校（ベトナム）



5年前、ベトナムで高校の日本語専門コースを卒業した私は、日本に留学したいという夢を強く抱いていましたが、経済的な制約があり、その夢を諦めようと思っていました。しかし、亜細亜大学のASEAN諸国留学生奨学金制度と出会い、夢を叶えることができました。奨学金をいただいたおかげで、日本で生活し、学業に専念することができ、ここまで成長いたしました。この5年間で、留学生別科や国際関係学科の様々な授業を受け、日本語はもちろん国際協力から国際経済まで幅広い知識を身につけることができました。中でも、私は国際マーケティングに深い興味を持ち、広告業界で働きたいと考え、日本で就職活動を進めてまいりました。幸いなことに、外資系の広告会社に内定をいただき、卒業後4月から働くことになりました。

日本留学は、私にとって人生最大の挑戦でした。企業の皆様のご支援がなければ、この旅路を歩むことはできませんでした。皆様のご支援に心から感謝しております。これを励みに、これから社会人として日本の社会に貢献できるようますます精進してまいります。各企業様を始め、いつも親切にサポートしてくださっている亜細亜大学の教員の方々の期待に応えられるよう一層努力し続けることを決意しております。

ASEAN奨学生第4期生

レ ヴィエット タン ファット〔国際関係学部卒〕

就職先：(株)マッキンヘルスカアワールドワイドジャパン
(サービス：広告代理業)

出身校：コックホック専門高校フエ (ベトナム)



私は中学校に入ったとき、偶然日本語を勉強し始めたことで人生が変わりました。それ以来、ずっと日本語に関わってきました。中高校では7年間、テキスト編を学び、日本の大学では5年間、実用編を学びました。その実用編を支援してくださった皆様に心から感謝しています。異国での5年間は、言語の実用編だけでなく、生活の実用編でもあり、自ら行動することで様々なことを学びました。

この奨学金のおかげで、初めて一人でアパートを借り、自分で家賃や生活費を稼ぐ経験ができました。また、自分の母国語ではない言語での論文を研究し、完成させることもできました。そして、日本で仕事を見つけ、現在の職業に就くことができました。奨学金は、私の人生に最大な意味を持っており、自分の限界を乗り越え、成長するための理想的な環境でした。改めて、奨学金出資企業の皆様、先生方、学校の職員様に心から感謝いたします。今後も努力を惜しまず、亜細亜大学を永遠に忘れません。

ASEAN奨学生第4期生

グエン チュオン ミントウ〔国際関係学部卒〕

就職先：有限会社 飯塚舞台事務所
(イベント運営)

出身校：ハイバーチュン高校～フエ外国語大学 (ベトナム)





卒業生メッセージ



私は、日本での留学生活を通じて、日本の文化や言語を学ぶ貴重な経験を積むことができました。亜細亜大学は、充実した学習環境と学生生活を提供してくれました。特に初年度の留学生別科での授業は、日本の文化や社会について深く理解する機会となりました。

留学生別科や国際関係学部での思い出は数えきれないほどありますが、特に親切な先生方や友人との交流、そして日本にいる自分の成長の姿を日々楽しむことができたことに感謝しています。

奨学金出資企業の方々には、この場を借りて心からの感謝を申し上げます。皆様のご支援なしには、ここまでの経験を得ることはできませんでした。本当にありがとうございました。

卒業後は日本企業に就職します。学生時代に培った知識と経験を活かし、国際的な視野を持ちながら自分のキャリアを築いていきたいと思っています。今後も日本との絆を大切に、世界に貢献できるよう努めてまいります。

ASEAN奨学生第4期生

ブイ クエ チー [国際関係学部卒]

就職先：株式会社エル・ティー・エス

(サービス：その他)

出身校：キムリエン高校 (ベトナム)



私はASEAN奨学生として亜細亜大学で学ぶことができ、この貴重な機会に感謝しております。日本では、文化も地域も異なる多くの友人と出会えました。彼らの話を聞いたり、成長した姿を見たりすることは刺激的で、私に多くのインスピレーションを与えてくれました。

私は、2年生の時、道でスケートボードをし、骨折しました。その結果、2週間の入院、2度の手術、そして4ヶ月間歩けなくなるという痛い経験をしました。その1年間、インターナショナルセンターの先生方は、入院初日から最後の診察まで、私を支えてくださいました。さらに、タイからの友人が、毎日家に着て家事や買い物を手伝ってくれました。その時、私は思いました。「亜細亜大学に入れて良かった！皆に会えて良かった！」。この経験を振り返り、ASEAN奨学生として亜細亜大学で受けた支援と与えられた機会に深く感謝しています。

最後になりましたが、ASEAN奨学生として日本留学の素晴らしい機会を頂き、心から感謝申し上げます。ありがとうございました。

ASEAN奨学生第4期生

グエン ハン グエン [国際関係学部卒]

就職先：GMO-Z.com Runsystem

(オフショア開発/ITサービス：ベトナムで就職)

出身校：外国語英才高等学校



卒業生メッセージ

私が高校の時から日本語の勉強を始めたきっかけは、私の母国タイに進出している日本企業が多く存在することでした。もし私が日本語を使えたら、将来良い仕事を見つける機会も増えてくるのではないかと考えてありました。ただし、高校卒業後に日本に留学することは、私の家族にとって相当な経済的負担となるため、日本の大学に進学できるとは思っていませんでした。しかし、亜細亜大学のASEAN諸国留学生奨学金のおかげで、諦めずに夢を実現させることができました。これまでの5年間、手厚いご支援をいただき、誠にありがとうございます。

亜細亜大学に留学することにより、知識を身に付けるような学業だけでなく、ゼミでの課外活動や多くの国からの友達との出会いなど、様々な挑戦と思い出ができ、自分の視野を大きく広げることができました。これらの経験は私にとってかけがえのないものであり、これからもずっと私の貴重な財産になると考えております。

最後に、亜細亜大学のASEAN諸国留学生奨学金がなければ、今の私は存在しないと思います。奨学金を提供して下さった企業様をはじめ、インターナショナルセンターの方々、亜細亜大学の先生の方々に心より感謝申し上げます。今まで大変お世話になりました。

ASEAN奨学生第4期生

シッタランシー アピラディー〔国際関係学部卒〕

就職先：在東京タイ王国大使館（駐日外国公館）

出身校：スアנקラブ ウィターヤライ ランシット高校（タイ）



この5年間にわたり貴重なASEAN奨学金をいただき、心から感謝しております。先生方と出資企業様のご支援により、学業に専念し、多くの知識と経験を得ることができました。また、日本に留学したことで、豊かな文化と素敵な人々に出会い、語学力向上と自己成長を遂げることもでき、本当に有意義な経験だったと思っております。

大学の4年間で学ぶ中で、単なる知識の獲得だけでなく、実践的なスキルや人間力も培うことができました。授業や研究活動を通じて、問題解決能力やチームワークの重要性を理解しました。日本の教育環境は自主性を尊重し、自分の意見を発信する機会が多いため、自己表現力も飛躍的に向上しました。また、異文化間でのコミュニケーションを通じて、柔軟性や異文化理解を深め、グローバルな視野を身につけました。これまで学んだことを今後のキャリアに生かしていきたいと考えています。

卒業式を迎えるにあたり、多くのご支援と温かなご指導に心から感謝申し上げます。皆様のおかげで充実した学生生活を送ることができました。改めて、先生方、企業様、友達、家族に感謝の意を伝えます。どうもありがとうございました。

ASEAN奨学生第4期生

チャン ミン ハイ〔国際関係学部卒〕

就職先：株式会社共立メンテナンス

（不動産賃貸業：賃貸・管理）

出身校：イェンホア高校（ベトナム）



卒業生メッセージ

このたび、ASEAN諸国留学生奨学生として採用していただきまして、心より感謝申し上げます。子供の頃から、育ったフィリピンの小さな街だけでなく、世界中のあらゆる文化を知り、経験したいとの思いがありました。高校3年生の時、亜細亜大学のASEAN諸国奨学金制度と亜細亜大学の国際関係学部について知り、まさに運命の赤い糸を感じました。

この奨学金を通じて、日本や学業においてだけでなく、自己成長にも大いに貢献できました。日本社会での生活により、健康や時間管理などの重要なライフスキルを身につけることができました。また、国際関係学部多文化コミュニケーション学科での学びを通じて、日本の文化だけでなく、世界の多様な国の文化や習慣、宗教などにも触れることができました。私は特に日本の地方の魅力を強く感じ、これを多くの外国人観光客にも知ってもらい、また、地方の復興に寄与したいという思いから、大分を拠点にした観光会社に就職を決めました。今までの充実した日本生活は、亜細亜大学とインターナショナルセンターの先生方の温かい支援があったからこそだと心から感謝しています。

この5年間通じて、学業を超える貴重な体験や一生大切にしたい絆が築かれました。最後になりますが、社会が非常に不安定な状況にある中でも、私たちやこれからのASEAN奨学生に対して継続的なサポートをいただき、心から感謝を申し上げます。ありがとうございました。

ASEAN奨学生第4期生

メーリ グレス ケハダ モスケダ〔国際関係学部卒〕

就職先：The Japan Travel Company 株式会社

(サービス：その他)

出身校：フィリピン日系人会国際高校（フィリピン）



子供の頃から日本に留学する夢を抱いていた私は、高校一年生の時にASEAN奨学金を知り、5年間にわたり亜細亜大学で学ぶ機会を得ることができました。この支援に心から感謝しています。

ASEAN奨学生としての機会に恵まれたお蔭で、充実した大学生活を送ることができました。初めての海外留学は、分からないことや不安なことがたくさんありましたが、大学の先生や異なる国の友人に支えられ、貴重な経験を積むことができました。特にコロナウイルスの影響で大学生活が困難な時期もありましたが、周りの多くの人々の支援に感謝しています。

ASEAN奨学金のおかげで夢を叶えることができました。日本での留学を通じて異なる言語と文化を学び、価値観の異なる人々との出会いから成長し、自身の世界観が大きく広がりました。

これからは、亜細亜大学で得た知識や経験を活かし、社会人として一層精進していきます。この素晴らしい5年間の思い出に心から感謝しています。

ASEAN奨学生第4期生

インタトー ケムミガー〔国際関係学部卒〕

就職先：東急ホテルズ&リゾーツ株式会社

(ホテル・リゾーツ事業)

出身校：スアンクラブ ウィターヤライ ランシット高校（タイ）



卒業生メッセージ

この度は、5年間で亜細亜大学のASEAN諸国奨学金への支援をいただきまして、誠にありがとうございます。この支援によって、私はより豊かで充実した留学生生活を過ごすことができました。日本での留学は私にとって非常に有意義な経験であり、多くの学びがありました。まず、留学を通じて得たもっと大きなものは、異なる文化や価値観を理解し、異なる視点から物事を考える力です。日本の豊かな歴史や伝統に触れながら、同時に現代の進化した技術や社会構造も学ぶことができました。

亜細亜大学での留学は特に素晴らしい経験でした。学問的な面での充実感だけではなく、キャンパス内外での交流が豊かな留学生生活を提供してくれました。留学生別科では、多国籍な仲間たちと共に学び、成長する機会を得ました。異なる文化出身者と協力し、異なる視点を尊重することで、柔軟性や対人スキルが飛躍的に向上しました。学部生としての思い出も多く、授業を通じて専門的な知識を深めつつ、多くの友達と交流することで、バランスの取れた大学生活を過ごしました。

ASEAN諸国留学生奨学金の支援に心より感謝いたします。この温かいサポートなしでは、私の留学は成功しなかったことでしょう。貴重な経験と知識を得ることができ、未来へのステップを確実なものにすることができました。これからも、得た恩恵を社会に還元し貢献していけるよう精進してまいります。再度、心からの感謝を申し上げます。

ASEAN奨学生第4期生

ブンアムパイ タンヤポーン〔国際関係学部卒〕

就職先：株式会社ビジョン

(サービス：物品レンタル・物品リース)

出身校：スアングラプ ウィッタヤーライ ランシット高校 (タイ)



亜細亜大学ASEAN諸国留学奨学金に採用していただき、5年間の手厚いご支援をいただきまして、誠に感謝しております。この5年間でたくさんのことを学んできました。学問的なことをはじめ、異なる価値観や文化を持つ多くの人々と出会った結果、より広い視点から物事を考えることができるようになりました。ASEAN留学生として勉強する機会を設けていただいたことで、充実した大学生活を過ごすことができました。親から遠く離れ、この学年でただ一人のインドネシア人である私は、最初は不安を感じていました。しかし、大学やインターナショナルセンターの先生たちが親切に指導してくださり、また周りにはサポートしてくれる友達もいるため、不可能だと思っていたことが可能になったと同時に、今の私を形作った5年間でもありました。これから日本で仕事をはじめ、日本社会に貢献できる社会人となるよう努力いたします。ありがとうございました。

ASEAN奨学生第4期生

アビガ クルニワティ クルディ〔国際関係学部卒〕

就職先：協同組合ペイジア

(外国人技能実習生の受入れ事業)

出身校：ジョグジャカルタ第1高校 (インドネシア)



